

# 出版労連結成 60 周年記念イベント

## 檻の中のライオン

入場  
無料

### 講演会

お子さん連れでも参加  
できます。

-楽しくわかる憲法のお話し-



- ♡ 日時 ♡ 10月21日(日)14:15~17:00 / 開場 14:00
- ♡ 会場 ♡ 一ツ橋センタービル / 千代田区一ツ橋 2-3-1
- ♡ アクセス ♡ 小学館本社ビルの裏です ♡  
都営三田線&都営新宿線&東京メトロ: 神保町駅 (A8 出口 1分)  
東京メトロ東西線: 竹橋駅 (徒歩7分)
- ♡ 講師 ♡ <sup>はんどう</sup> 標 大樹 弁護士 (ひろしま市民法律事務所)

パペットを使って、楽しくわかりやすい憲法のお話し。お子さん連れで気軽にご参加ください。

権力を憲法で縛る立憲主義を「権力」=ライオン、「憲法」=檻のたとえ話で憲法を楽しくわかりやすくお話しします。

私たちはみんな、同じ人間。みんな人間らしく、自分の価値観を大切に、幸せに暮らしていきたい(天賦人権、個人の尊重)。そのために、政府に政治を任せよう(社会契約)。政府は、とても強い力(権力)でみんなを仕切ってくれる、頼りになる存在。つまり、百獣の王ライオンのようなもの。しかし、とても強いだけに、暴れたら誰にも止められない(権力は濫用されがち)。だから、ライオンを檻(=憲法)に入れておこう(立憲主義)。私たちを守るための檻だから、私たちがしっかり作っておこう(国民主権)。ライオンも私たちが選ぼう(民主主義)。

主催

問合せ先

日本出版労働組合連合会

出版労連結成 60 周年記念実行委員会

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-37-18 いろは本郷ビル 2F  
Tel.03-3816-2911 / Fax.03-3816-2980 / rouren@syuppan.net

# 檻の中のライオン

憲法がわかる  
46のおはなし



NDC323 小学5年生以上の漢字にルビ

A5判/上製/2色/120ページ/定価(本体1300円+税) 2016年6月刊行

権力を憲法で縛る立憲主義を  
「権力」＝ライオン  
「憲法」＝檻  
のたとえ話で解説した  
いま一番わかりやすい  
憲法入門書



弁護士  
はんどろ たいき  
椋 大樹 [著]

このページに関連する憲法の  
条文です。

「檻の中のライオン」という  
おはなし

物語・イラストのページだけ読み進めても、憲法の仕組みが大まかに理解できます。小学校高学年くらいなら読み進めることができます。憲法なんて難しそうでわからない、という大人の方も、ぜひイラストを眺めてみて下さい。

profile

椋 大樹 (はんどろ・たいき)

弁護士。ひろしま市民法律事務所所長。「ライオンと檻のおはなし」を題材に憲法カフェなどで講師をつとめる。広島弁護士会所属。

憲法の基礎知識についての解説

物語の1コマ1コマに、憲法の基礎知識の解説をつけています。

中学校向け副教材  
『公民の資料』(正進社)  
に大きく掲載



かがわ出版 〒602-8119 京都市上京区出水通堀川西入  
TEL075-432-2868 FAX075-432-2869

発注・出荷に関するお問い合わせは 〒601-8122 京都市南区上鳥羽北塔ノ本町18  
かがわ出版流通センターまで 電話: 075-672-0034

このチラシを持ってお近くの書店でご予約いただくか、下記にお名前等をご記入の上、かがわ出版までFAX下さい。振込用紙と本をお送りします。